

(和暦) 令和4年 〇月〇〇日

北海道知事 様

施設代表者の職・氏名を記載

(提供依頼申出者: 病院等の管理者)

住 所: 北海道札幌市〇〇

(法人の場合は所在地)

氏 名: 〇〇病院

病院長 北海 道男 印

(法人の場合は名称及び代表者の職氏名)

必要な情報にチェック

北海道がん情報の提供について(申出)

標記について、がん登録等の推進に関する法律(平成25年法律第111号(以下、「法」とする。))、

- 第20条の規定に基づき、別紙のとおり当院から届出されたがん登録に係る北海道がん情報
- 第20条に準じ、別紙のとおり当院から届出されたがんに係る法第22条第1項第1号に規定される情報

の提供の申出を行います。

添付書類(添付した書類にチェック)

- 様式第2-3号(申出文書に添付する利用者に係る誓約書)及び様式第2-3号別紙
- 研究計画書等
- 集計表の様式案等
- 委託に係る委託契約書の写し
- 様式第4号(申出時に契約関係書類を添付できないときの代替文書)
- 様式第4号に掲げる事項の①から⑨までの事項を記載した覚書等の写し

参 考

【条 項】

法第20条・・・病院等への提供

法第22条第1項1号・・・この法律の施行の日前に診断された都道府県の住民のがんの罹患、診療、転記等に関する情報を収集し、及び保存する事業であって、全国がん登録に類するものとして政令で定めるものにより収集されたこれらの情報。

【情報の種類】

当院から届出がされたがんに係る都道府県がん情報

・・・2016年1月1日以降の症例に係る情報(全国がん登録)

当院から届出がされた法第22条第1項第1号に規定される情報

・・・2015年12月31日以前の症例に係る情報(地域がん登録)

該当する利用目的に
チェック

1 情報の利用目的

がんに係る調査研究のための場合は、具体的に利用目的及び必要性を記載すること。

※いずれか該当する項目（□）にレ点

院内がん登録のため（院内がん登録における予後調査のみ利用）

※ 情報の利用目的が「院内がん登録における予後調査のため」のみの場合は、「診療録番号」「カナ氏名」「氏名」「性別」「生年月日」「診断時住所」「診断年月日」「死亡日」「原死因」「最終生存確認日」項目の提供のみとなります

院内がん登録のため（予後調査のほかにも利用）

がんに係る調査研究のため

※研究計画書等を添付すること。

情報を利用する全ての方について記載。
利用責任者及び事務担当者は必ず記載すること。

2 利用者の範囲（氏名、所属、職名）

※様式第2-3号（申出文書に添付する利用者に係る誓約書）及び様式第2-3号別紙を添付すること。

※調査研究の一部を委託している場合は、委託契約書又は様式第4号を添付すること。

【※利用目的が「院内がん登録のため」の場合】

氏名	所属	職名	役割
北海 一郎	〇〇病院診療情報管理課	課長	統括利用責任者
北海 二郎	〇〇病院診療情報管理課	診療情報管理士	事務担当者
北海 花子	〇〇病院診療情報管理課	診療情報管理士	事務担当者 入力作業

【※利用目的が「調査研究のため」の場合】

氏名	所属	職名	役割
北海 一郎	〇〇大学医学部	教授	統括利用責任者
北海 二郎	〇〇大学医学部	助教授	事務担当者
北海 花子	〇〇大学医学部	大学院生	データ分析

具体的な役割と対応するものをすべて記載すること。

※1 全ての利用者分、表を追加すること。

※2 所属機関が複数ある場合は、すべての所属機関及び所属する機関における職名又は立場を記載すること。

3 利用する情報の範囲

診断年次：2016年診断症例

（記載例：2016年診断症例、2016年～2017年診断症例）

情報を利用して実施する予定の調査研究方法について具体的に記載すること。
利用する登録情報と調査研究方法の関係を明確に記載すること。

- 4 調査研究方法（情報の利用目的が「院内がん登録のため」の場合は省略可）
利用目的ががんに係わる調査研究のための場合は、具体的に研究方法も記載すること。
なお、統計分析を目的とする調査研究の場合は、実施予定としている統計分析手法も併せて具体的に記載すること。

※ 集計表の作成を目的とする調査研究の場合は、作成しようとしている集計表の様式案を添付すること。

- 5 利用期間
必要な限度の利用期間を記載すること。

必要な期間を設定すること。
ただし、提供を受けた日から5年を経過した日の属する年の12月31日又は調査研究を実施する期間の末日のいずれか早い日までの間が限度。

例：提供を受けた日から5年を経過した日の属する年の12月31日まで

(記載例：20XX年〇月〇日まで又は提供を受けた日から5年経過した年の12月31日までの期間の短い方)

- 6 利用場所、利用する環境、保管場所及び管理方法
利用者の安全管理措置に基づき、具体的に記載すること。
※チェック項目「」にレ点を記載すること。

ア 情報の利用場所（※利用場所が複数ある場合は、全て記載すること）

例：〇〇病院 院内がん登録室

(記載例：〇〇大学医学部附属病院院内がん登録室)

利用目的が「**院内がん登録のため**」の場合は、*は代替措置を講じることで可。その場合は「具体的に記載」欄に代替措置を記入してください。

イ 情報の利用場所の組織的、物理的及び技術的安全管理措置状況について
＜組織的＞

- 個人情報の漏洩等の事故発生時の対応手順を、整備している。 *

(具体的に記載)
例：〇〇病院の患者情報保護に関するガイドライン「I 個人情報漏洩時の対応」に従い対応。具体的には次のとおり規定。……………

「具体的に記載」欄は、前述のとおり代替措置の場合は記載していただくほか、チェックした項目についての補足説明等も含め、具体的な取組状況を記載してください。以下の欄も同じ。

<物理的>

- 個人情報の利用場所及び保存区画は、他の業務から独立した部屋である。 *
- 利用責任者は、利用場所への入室を許可する者の範囲を明らかにしている。 *
- 利用責任者は、利用場所の入退室時の手続きを明らかにしている。 *
- 機器類（プリンター、コピー機、シュレッダーなど）は、他の業務と共用せず、利用場所内に設置している。 *
- 個人情報の保存区画の施錠は、前室と利用場所等、二重にしている。 *

(具体的に記載)

代替措置例：施錠については前室がないため二重施錠は困難であるが、1つのドアに2つの鍵を設置し施錠している。職員が退室する際は、出入口や窓など、外部から侵入可能な経路はすべて施錠している。等

ウ 情報の利用時の電子計算機等の物理的及び技術的安全管理措置状況について

<技術的>

※1～7については必須措置であるため、必ずチェック項目に応じた措置を講じること

- 1. システム管理者によって管理されている不正侵入検知・防御システム及びウイルス対策機能のあるルータで接続されたネットワーク環境を構築している。
- 2. 情報を取り扱う PC 及びサーバは、ログインパスワードの設定を行っている。
- 3. ログインパスワードを8桁以上に設定し、第三者が容易に推測できるものは避けている。
- 4. ログインパスワードを定期的に変更し、以前設定したものの使い回しは避けている。
- 5. ログインパスワードを第三者の目につくところにメモしたり、貼付したりしていない。
- 6. 外部ネットワークと接続する電子媒体（USB メモリ、CD-R など）を、情報を取り扱う PC 等に接続する場合は、ウイルス等の不正なソフトウェアの混入がないか、最新のウイルス定義パターンファイルを用いて確認している。
- 7. 情報を取り扱う PC 等は、安全管理上の脅威（盗難、破壊、破損）、環境上の脅威（漏水、火災、停電）からの保護にも配慮している。
- 8. 個人情報を取り扱う PC 等は、スタンドアロン又は物理的若しくは論理的に外部ネットワークから独立した有線環境である。 *
- 9. 個人情報を取り扱う PC 及びサーバは、生体計測+ID・パスワード等の2要素認証としている。 *
- 10. 情報を取り扱う PC 及びサーバにチェーン固定等の盗難防止策を講じている。 *

(具体的に記載)

代替措置の場合は記載していただくほか、チェックした項目についての補足説明等も含め、具体的な取組状況を記載。

エ 情報、中間生成物及び成果物を保存する媒体の種類及びその保管場所並びに保管場所の組織的、物理的及び技術的安全管理措置状況について

<物理的>

- 情報を含む電子媒体及び紙媒体を保管する鍵付きキャビネット等を整備している。
- 情報を保存するロッカー、キャビネットは、施錠可能な利用場所に設置している。

(具体的に記載)

チェックした項目についての補足説明等も含め、具体的な取組状況を記載。

